



豊里

新年も良い年願いしめ縄作り

老人クラブ「禄寿会」(豊里町ニツ屋、栗村^{ふとし}太会長)の「しめ縄作り」は11月から12月にかけて実施し、新年を迎える準備をしました。
しめ縄は、地元農家が作付けした餅米「みやこがね」のわらを使用。会員らは作業を分担しながら、ゴボウ締めや玄関、鳥居用の3種類約460本を作りました。鳥居用のしめ縄は、津山町の柳津虚空蔵尊や迫町の羽黒神社に寄贈。新年も良い年であるようにと、願いを込めて飾られました。

姉妹都市マラソンで交流深め

「第25回扇状地マラソンINにゅうぜん」は11月19日、姉妹都市の富山県入善町で開かれ、登米市内の小・中学生16人の交流団員が出場しました。
マラソンは、5^{キロメートル}小学生女子の部に出場した米山中2年の千葉由香子さん=米山町六軒屋敷=が優勝、そのほか中学生2人が入賞し、団員全員が完走。翌日は、入善小学校を訪問し、マーチングバンドの演奏などで温かいもてなしを受け、ゲームなどで交流を深めました。



米山

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

将来に向けて一層の活躍期待

「登米市スポーツ少年団迫支部優良団員表彰式」(同支部主催、阿部正一支部長)は12月7日、ホテルニューグランヴィアで開かれ、加盟する28団体のうち23人の優良団員に表彰状が贈られました。
新田中3年野球部の小野寺駿介さん=迫町小友=は「スポーツを通じて身に付けた心と体を生かし、何事にも一生懸命取り組んでいきます」と、受賞者を代表して保護者や指導者に感謝の気持ちを伝えました。



石越

年末年始の防犯対策呼び掛け

「一般家庭防犯診断」(石越地区防犯協会主催、稲辺^{かづまさ}一勝会長)は12月15日、石越駅前地区で実施され、防犯関係団体が各家庭を訪問しました。
防犯診断は、市民の防犯意識向上が目的。佐沼署長根駐在所長や石越駅前駐在所長らの協力のもと、各戸を訪問しました。関係者らは、防犯対策の重要性や、野外に置かれた物が犯罪に使われる可能性があることを説明し、年末年始の防犯強化を呼び掛けました。

地域伝統の民謡と礼儀を学ぶ

ふるさと教育「民謡・礼儀作法教室」(南方中学校、南方教育事務所主催)は12月13日、南方農村環境改善センターで開かれ、南方中3年生72人が参加しました。
教室は、民謡歌手の佐藤寛一さん=南方町北本郷=と舞踊師範の鈴木智栄子さん=南方町新高石=が講師を務め、民謡と礼儀作法を実習。生徒は、民謡で地域に伝わる文化を知り、姿勢やお辞儀の仕方などに戸惑いながらも、より良い人間関係を築く礼儀作法に真剣に取り組んでいました。



南方

いざというときに応急手当を

「救急・応急手当訓練研修会」(登米支部婦人防火クラブ主催、後藤久美子支部長)は12月8日、登米公民館で開かれ、地区役員約20人が参加しました。
研修会では、災害などでけがをした場合を想定し、応急手当を訓練。身近にあるハンカチやタオルを使った止血法、災害時に活用できる簡易サンダルや簡単ツナ缶ランプなどの作り方を学びました。参加者は「普段からの備えが大切」と救命救急の知識をより一層高めました。



登米

牛乳や乳製品料理で生涯骨太

「生涯骨太クッキング教室」(食生活改善推進員協議会津山分会主催、阿部則子分会長)は12月12日、津山老人福祉センターで開かれ、26人が食の大切さを学びました。
教室では、チキン南蛮タルタルソースがけ、切り干し大根のミルク煮、牛乳わらびもちを実習。牛乳や乳製品は、カルシウム補給や減塩効果があることを学びました。雪印メグミルク協賛の「骨の健康測定」も実施。参加者全員が、ロコモ体操で楽しく体を動かしました。



津山

東和陶芸愛好会が車いす寄贈

「東和陶芸教室」(東和町陶芸愛好会、東和教育事務所主催)の閉講式は12月16日、東和陶芸場で開かれ、受講生など29人が出席しました。
閉講式では、講師の笠政彦さんが受講生の作品を講評。受講生らは自分の成長に手応えを感じていました。愛好会は、10月に開催された「東和の秋まつり」に出店。昨年に引き続き、体の不自由な人のためにと、売上金の一部から市に車いす1台を寄贈しました。



東和

災害に備え日頃から一致団結

「中田支部婦人防火クラブ大会」(同支部主催、佐藤千賀子^{ちかこ}会長)は12月3日、中田総合体育館で開かれ、クラブ会員など約600人が参加しました。
大会は、消防署員指導のもと、人形を使った心肺蘇生トレーニング、4地区対抗の消火バケツリレーと防災クイズを実施し、総合得点で石森地区が優勝しました。参加者は、会員相互の親睦を深めながら防災意識を高め、有事に備えて災害時の行動を再確認しました。



中田